



2024年4月26日

各 位

上場会社名 南海辰村建設株式会社
代表者名 取締役社長 浦地紅陽
(コード番号 1850 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務執行役員 中島 徹
管理本部長
(TEL 06-6644-7802)

上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況 及び計画期間の変更について

当社は、2021年12月3日に、「新市場区分における「スタンダード市場」の選択と上場維持基準の適合に向けた取組みについて」を提出し、その内容について開示しております。

2024年3月31日基準日時点における計画の進捗状況及び計画期間変更について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2024年3月31日基準日時点における東証スタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含め以下のとおりとなっており、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、2025年3月末までに上場維持基準を充たすため、引き続き各種取組みを進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の 適合状況 及び その推移	2021年3月末時点 移行基準日	3,894	63,344	19	21.9
	2023年3月末時点 (※)	4,342	66,515	21	23.1
	2024年3月末時点 (※)	4,320	65,902	21	22.8
上場維持基準		400	2,000	10	25
2024年3月31日までの適合状況		○	○	○	×
当初の計画書に記載の計画期間		—	—	—	2024年3月末まで
変更後の計画期間		—	—	—	2025年3月末まで

※ 2023年3月末時点及び2024年3月末時点における当社の適合状況は、当社の株券等の分布状況等をもとに当社で試算したものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの実施状況及び評価（2021年12月～2024年3月）

流通株式比率については、事業法人等が保有する当社株式の売却に向けた施策を実施すべく、事業法人等との対話等を行ってまいりました。施策の一環として、当社株式1,062,500株について立会外分売を実施したこと等により、2024年3月末時点において流通株式比率は21.9%から22.8%に向上いたしました。流通株式比率の基準適合には至りませんでした。

3. 今後の課題と取組み内容

（1）今後の課題

流通株式比率の基準を満たすためには、持続的成長と企業価値の向上が重要であるという認識のもと、事業法人等と株式の流動性向上に関する対話を継続して実施し、流通株式数を増加させていくことが課題であると考えております。

（2）取組み内容

引き続き大株主を含む事業法人等と対話を行ったうえで、株主構成と株式の流動性のバランスを総合的に勘案しながら、株式の流動性の向上に資する施策を実施してまいります。また、中長期的な施策を通じて収益性を改善することで、企業価値を高めてまいります。

併せて、株主の皆さまとの丁寧な対話に努めていくことなどにより、中長期的な施策や取組みの理解を促進し、株式の流動性の向上を図ってまいります。

4. 当初の計画内容から計画期間を変更した理由

当社では、「2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの実施状況及び評価（2021年12月～2024年3月）」に記載の取組みにより、流通株式比率の基準適合を計画しておりました。引き続き上記取組み内容を継続し、流通株式比率の基準適合を図ってまいります。しかしながら、株式の流動性向上に資する施策に取組むには、今後も相応の期間が必要であると考えているため、計画期間を2025年3月末に変更することといたしました。

以上